



どこかなつかしい風景がつづく

余野

よの

池田市と亀岡市につながる国道423号線が走る、豊能町のへそにあたる場所。昔ながらの商店が今も変わらぬたたずまいで営みを続けています。

てんむてんのうみやあと
天武天皇宮跡

祭神は天武天皇で、創立年代は不明。伝説によると、社殿の傍に黄金の鶏が埋めてあり、毎年元旦の早朝に微かに鳴き声が聞こえるといわれています。



現地でご案内します

おもてなしサポーター

山口納豆 山口さん

072-739-2336

●開設時間は営業時間に準じます



町立郷土資料館

生活文化財を中心に展示。町内に点在する石の文化財(石仏・石造物)の写真も展示している。

- 開館時間/午前9時～午後5時 (※入館は午後4時30分まで)
- 定休日/月曜日、水曜日、金曜日、日曜日、祝日及び年末年始
- 豊能町余野1008番地 ●072-739-1165



余野川のせせらぎ

おすすめ
よりみち
スポット

鮎のつかみ取り大会
毎年7月頃開催

中央公民館
無料で駐車場を
開放しています

至 亀岡市

遊仙寺

ゆうせんじ

寛永13年(1636)に、現在の余野十三仏のある辺りに建立された真言宗の湧泉寺が、浄土宗に改宗し遊仙寺と改め、当地に移転したといわれています。

天武天皇宮跡

遊仙寺

遊仙寺寄せ墓

余野城址

高山右近婦人(ユスタ)出生地碑

余野十三仏

ファミリーマート

東能勢小学校

町立郷土資料館

豊能町役場

中央公民館

余野川

乾石材

至池田市

図書室がありますので、お気軽にお越しください。

中央公民館



- 開館時間/午前9時～午後10時 (※図書室は午後5時まで)
- 定休日/月曜日、年末年始
その他館長が定めた日
- 豊能町豊能町余野26
- 072-739-3429



遊仙寺寄せ墓

昭和30年頃、余野地区内に散在していた無縁の石塔石仏を供養のために境内に集められ、その数は約200基といわれています。

中でも4期ある宝篋印塔には文和4年(1355)の銘があり、他の1基も南北朝時代の様式で基礎部に「木道恵南上人」と刻まれている。

志野夫人と余野城

余野城は、摂丹街道を見下ろす城山に築かれた城で、現在、城山高校(閉校)の敷地となっています。

永禄4年(1561年)頃に、余野城主であったクロン殿(クログダ殿)の娘として志野(洗礼名ユスタ)はこの地に生まれました。城内の屋敷跡とされる所に「高山ユスタ夫人出生の地」の石碑が立てられています。当時の井戸も残っており、ユスタの産湯に使ったとの話も伝わっています。13歳の頃に高山右近夫人となりました。

尚、志野の名前は、2015年5月に高山の「右近の郷」で高山右近夫婦像の除幕式を行った際、高山右近没後400年記念実行委員会が贈ったおくり名です。

余野十三仏

よのじゅうさんぶつ

「十三仏」は仏様の数ではなく余野の小字名で、表面上半部の三尊は、主尊が錫杖を持ち、両脇侍は合掌しています。下半部には上段下段合わせて17体の地藏立像が並んでいます。裏面にも三尊像が刻まれています。

「本願道清 永禄七年二月時將日」と刻銘があり、道清が本願となって多くの後生安楽を願って建立したといわれている。

時世の不安と逆修信仰

室町時代末期は戦が続き、世の中が混乱していました。現世に絶望した人々は後世に望みを託し、生きているうちに自らの法事を修めて死後の極楽往生を願う逆修信仰が広まりました。余野十三仏をはじめとした多尊石仏は民衆の極楽浄土を願い、この時代に多く造立されています。

